

マネージメント情報

※ Dr. Andrew Johnson セミナーより

今回はセミナーの各論についてですが、前回同様（株）よくつくの石井先生の「のらニュース」を別添で紹介します。搾乳機器と選択的乾乳治療について書かれています。ここでは Andy Johnson ご夫妻の来日中のスナップ写真を紹介します。



※ アルバータ大学の**大場先生**が THMS の**学術顧問**となりました

カナダ **アルバータ大学 農学部. 乳牛栄養学・教授.**の**大場先生**と今年 9 月 1 日から 3 年間の学術顧問契約を締結しました。

黒崎の提案で 2 年ほど前から話を進めていたのですが、漸く実現しました。

若手技術者の教育を主旨として大場先生の力をお借りして進めて行きます。早速 11/16-19 の日程で第一回目の勉強会を弊社で行いました。

今回は「分娩移行期の栄養・飼養管理」という内容でわかりやすい大場先生の言葉で講義をしていただきました。

3 年後が楽しみです。

.....

・令和 6 年も残すところ 3 週間となりました。

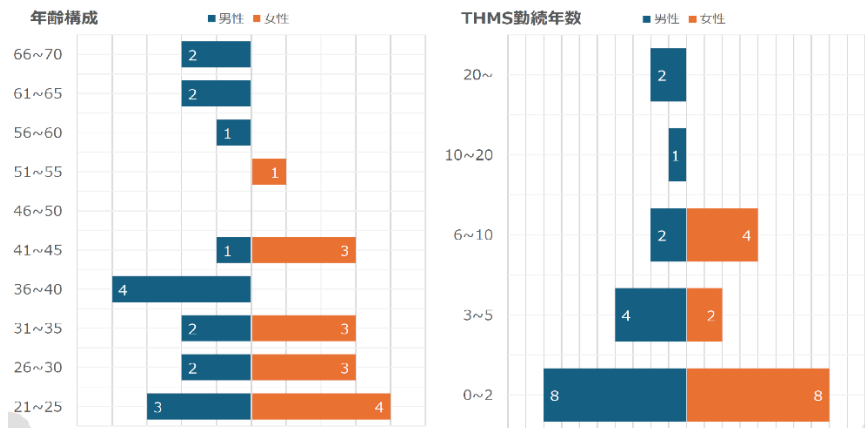
毎年のことですが 12 月になるとあーという間に今年もお終いかと思います。

みなさんはどのような 1 年だったでしょうか？

私は 4 月に脳梗塞を再発、入院しましたが今回も大事には至らず 1 週間程で退院できました。微妙な手先の感覚が戻らず現場での仕事から離れて会社の経営に専念することになりました。

顧客のみなさんの農場にはたまに薬やカルテ等の書類をお届けに行く程度です。

その分、奥取経役が中心となり現場の技術者を纏めてくれていて世代交代が進んでいます。現在の THMS の役職員の年齢構成と勤務年数の表を紹介します。



私と黒崎、阿部、OPU 牛舎の池田の高齢者を除くと THMS は如何に若い職員で支えられていることがおわかりかと思います。

来年は獣医師（経験者）と胚培養士（新卒）が 1 名ずつ入社予定です。

THMS は Andy Johnson 先生にあらためて気づかせていただいた酪農の基本を忘れずに更なる高みを目指してみなさんの経営のお役に立てるように精進して参ります。

今年 1 年ありがとうございました。